

平成の日本庭園 SUZAKU NO NIWA

水鏡

黒御影石の上に1cmだけ水を張り、水面を鏡のように見せるという斬新な手法を取り入れた池です。四季折々の花や景色が水面に映り込むさまは、朱雀の庭ならではの美しさです。



淹



落差6mの滝は、京都市内にある日本庭園の滝としては最大のものです。初夏の青もみじ、秋の紅葉と、周囲の植栽が季節ごとに滝を彩ります。

野筋

滝の上部から始まる小さな流れが、野芝でつくられた緩やかな起伏の中から、池へと流れ出します。これは平安時代から続く技法のひとつで、野筋と呼ばれます。



アカマツ林



朱雀の庭を見下ろすように囲
んでいるのが、回遊路脇に植えら
れたアカマツの林です。良質
のアカマツ独特の赤い幹肌が
緑に映え、庭園の景観を引き締
めています。回遊路からだけで
なく、池の対岸から見る林の景
色も見どころのひとつです。

利用のご案内

開園時間	入園料	休園日
9:00～17:00 (最終入園16:30)	200円 (朱雀の庭・いのちの森共通)	毎週月曜日 (月曜が祝日の場合は翌日) 年末年始 (12月28日～1月4日)

年間行事のご案内



- 春の和の花展(4月)
 - 藤袴と和の花展(9月下旬～10月上旬頃)
 - 紅葉まつり(ライトアップイベント)(11月) ※詳細は協会HP等をご覧ください

アクセス

●京都駅から徒歩約15分 ●市バス



お問い合わせ

梅小路公園管理事務所 (公財)京都市都市緑化協会

博子路云圖書室 (云附) 京都市都
三600-8825 京都府下京区銀閣寺町56-2

TEL:075-252-2500 FAX:075-252-256

TEL:075-352-2500 FAX:075-352-256
URL:<http://www.kyoto.go.jp/>

URL:<http://www.kyoto-ga.jp/>



朱雀の庭

SUZAKU NO NIWA

開園日:1995年4月29日
約9,000m²



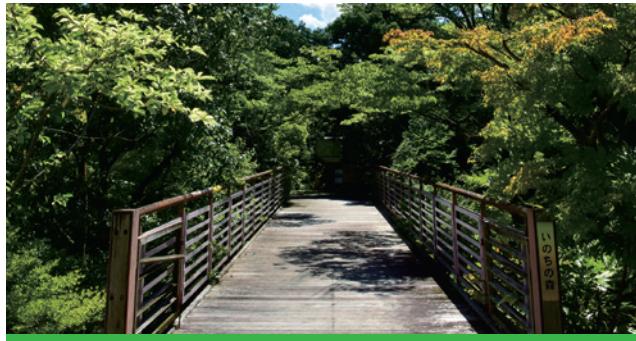
平安建都1200年を記念し、長い歴史の中で培ってきた京都の作庭技術、技法の粋を結集し、伝統と創生の調和をめざして作庭された平成の日本庭園が「朱雀の庭」です。

この池泉回遊式庭園には、中央の浅池の周囲に築山や滝、野筋や花床などが配置され、歩みにつれて変化する景は、訪れたびに新鮮な発見に満ちています。

いのちの森

INOCHI NO MORI

開園日:1996年6月1日
約6,000m²



いのちの森は、もとは草も木もない都心の貨物駅だった場所に、いきものの生息空間（ビオトープ）の再生を目指して造されました。起伏に富む地形や多様な水辺環境を再現し、人為的な干渉を控えることで、植物やいきものの自然な再生を試みています。

電車の線路に隣接し、京都駅から徒歩15分という立地にあるにもかかわらず、四季を通じて多くのいきものの姿を見ることができます。



環境学習・自然体験

都心のビオトープ

INOCHI NO MORI



樹冠回廊

いのちの森ではいきものの生育環境を守るため、地上から約3mの高さに設置された樹冠回廊を渡ります。樹冠回廊からは樹木の枝葉が茂る高さで森を観察することができます。

いのちの森で出会えるいきもの



いのちの森で見られる樹木

